

(様式4 : 全対象事業共通)

令和2年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	国民スポーツ大会等実施施設への再生可能エネルギー導入事業	
補助事業者名	佐賀県	
補助事業の概要	<p>エネルギー構造の高度化・転換への県民の理解を促進するため、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の会場として県が整備を進めている「SAGAサンライズパーク」に、次の設備を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地中熱利用設備（冷/暖：201.5/241kW） ・井水熱利用設備（冷：130.5kW） ・太陽熱利用設備（冷/温：17.6/50kW） ・太陽光発電設備（20.44kW） ・BEMS設備（監視点合計：302点） 	
総事業費	409,159,300円	
補助金充当額	409,159,300円	
定量的目標	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の地中熱等再エネ施設見学者3,000人（2022年度～評価） ・県内への地中熱設備導入件数2017年：13件 2025年：30件 ・地中熱に係る納入・施工実績がある業者数：2020年：3社 2025年：7社 	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	<ul style="list-style-type: none"> ・SAGAサンライズパークに導入した設備を活かして環境学習に資する見学ツアー等を開催予定。地中熱等熱利用設備のPRを重点的に行うことで、認知度の向上及び理解促進が期待される。 ・地中熱等熱利用設備の理解促進と併せて、「一般社団法人有明未利用熱利用促進研究会」と連携して地中熱の導入促進に取り組み、設備導入件数増加に繋げる。 ・県内の地中熱設備の導入件数増加による地中熱関連産業の創出が期待される。 ・防災拠点施設となっているSAGAサンライズパーク（アリーナ）に地中熱等の再生可能エネルギーを導入したことによってBCP機能の強化に繋がる。 	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 （技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約(間接補助)の目的	SAGAサンライズパーク地中熱等利用モデル工事
	契約の方法	一般競争入札
	契約の相手方（間接補助先）	栄城・大西建設共同企業体
	契約金額（間接補助金額）	409,159,300円
来年度以降の事業見通し	-	

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8.で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。